

zoomで情報交換する広場

「しゃべり場」がスタート

練習感覚で気軽に「ご参加を」

6月号で予告したクリーニング業のオンライン会議(自由討論会)及び勉強会が、このほどスタートへの運びとなった。これは、本紙「サンタの挑戦」で連載中の(尙)ブルース・パイイス代表取締役の岸和浩氏をホストとして、クリーニングオンライン、洗練会、本紙の4者が企画するもの。「クリーニングしゃべり場」

と題し、zoomミーティングにより、クリーニング業界の様々な話題・課題等について、情報交換やディスカッション等を行うもの。

zoomに慣れない人達が気軽に練習感覚で参加できる自由な広場として企画したもので、クリーニング業界の関係者から基本的に誰でも無料で参加できる。必要に応じて

氏、高級きもの洗い洗練会代表の渡辺文人氏、本紙企画部・宮崎の4人が「コロナ禍とクリーニング」を主テーマに情報交換や意見交換を行う。

参加希望者は「クリーニングしゃべり場、希望」と書いて次のアドレスへメールすると、参加案内が送信される。
▽CYL05567@nifty.com

参加方法について不明な場合は、電話042・667・5169、FAX042・667・7469(尙)ブルース・パイイス岸和浩氏まで。

クリーニングしゃべり場 企画・運営メンバー



岸和浩氏

本紙と共に「クリーニングしゃべり場」を企画運営する3氏を紹介する。3氏ともに長年様々な立場でクリーニング業界の仕事に携わり、業界を正面または側面から見てきた人物である。

◎岸和浩氏(尙)ブルース・パイイス代表取締役(は、今から20数年前に本紙で「サンタの挑戦」の連載をスタート。これは、それ以前からクリーニング業界の後継者問題がクローズアップされてきたことから、本紙で次世代のクリーニング業界を考える広場として「リリースプラザ」をスタート。これを続けていく中で、二世の抱える様々な問題を

▽(尙)ブルース・パイイスは、衣類のクリーニング業を中心に販売促進の企画・提案と生産現場の改善を行い、関連する商品を販売する会社である。社名の「プル」は「ポレイトカラー」、「スパイス」はお客様の利益になる商品・サービスで業務を



伊藤博氏

浮き彫りにし、物語の中で解決のヒントを提案していくという岸和浩氏ならではの小説である。物語の中でクリーニング業一世のサンタが後継者として様々な問題にぶつかり、周囲の人々に助言を受けながら経営者として成長していく姿を、現実のクリーニング業界とリンクさせながら描かれてきたものである。本業はクリーニングアドバイザーで、様々な形でクリーニング店へのアドバイスを行っている。

支援することを表している。

◎伊藤博氏(クリーニングオンライン代表)は、クリーニング業界専門紙の記者を経て、1996年からクリーニング業界の情報サービス・ウェブサイト「クリーニングオンライン」を創設。インターネット上で、ドライクリーニング、ランドリ、リネンサプライ、ユニフォームレンタル、テキストイルレンタル等、クリーニング向けに様々な情報提供を行ってきた。クリーニングオンラインは今年25周年を迎えている。



渡辺文人氏

◎渡辺文人氏(高級きもの洗い「洗練」)とヨロップパで学んだ絵画修復の技術を取り入れた独自の技術で、復元補正だけで1点10万円を超える依頼は珍しくなく、意思はなく、一旦は店を継がずシエフの道を目指した。渡米しカリフォルニアでジャパニーズフレンドのレストラン経営を成功に導くが、高齢の両親に懇願され「自分流」を貫く約束で後継者として帰国。家業の限られた資産・設備を活かしつつ、高級きもの洗い、専門店として3年で150%成長という成果を挙げた。渡辺社長がもつ復元補正の技術は、シエフ修行とヨロップパで学んだ絵画修復の技術を取り入れた独自の技術で、復元補正だけで1点10万円を超える依頼は珍しくなく、高いものになると1点で30万円を超えるという。他のクリーニング店に手伝いを頼まれ、2年契約で店長を請け負った経験もある。テレビ局の制作の仕事の経験があり、そこで学んだ「仕事の段取り」を活かした店舗運営を行うなど、ユニークな経歴と経験を持つクリーニング業経営者である。